

(第2回) 最終) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年1月28日
契約業者名	広島空港基本施設盛土耐震性検討業務 復建調査設計・沿岸技術研究センター設計共同体
契約業者の住所	広島県広島市東区光町2-10-11
業務の名称	広島空港基本施設盛土耐震性検討業務
業務場所	広島港湾空港技術調査事務所指定の場所
業種区分	建設コンサルタント等
業務概要 (変更した内容について記述する)	別紙のとおり
履行期間(自)	令和7年7月23日
履行期間(至)	令和8年4月28日
変更前の契約金額(税込み)	¥37,059,000
変更金額(税込み)	¥18,865,000
変更後の契約金額(税込み)	¥55,924,000
変更理由	別添変更理由書のとおり

【別紙】

業務名称	業務内容					摘要
	設計仕様	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	増減	
広島空港基本施設盛土耐震検討業務						
業務計画						
	計画準備	式	1	1	0	
現地調査						
	現地調査	式	1	1	0	広島空港
資料収集整理						
	資料収集整理	式	1	1	0	
既設盛土の耐震照査						
	解析条件の設定	ケース	2	3	1	3断面×1波形
	地震応答解析 (FLIP)	ケース	2	3	1	3断面×1波形
	体積収縮を考慮した 地盤変形解析	ケース	2	3	1	3断面×1波形
既設盛土の耐震性能評価						
	既設盛土の耐震性能評価	式	1	1	0	
耐震対策の必要性の検討						
	耐震対策の必要性の検討	式	1	1	0	
芸予地震を踏まえた検証						
	地震動の作成	式	0	1	1	
	解析条件の妥当性確認	ケース	0	1	1	
専門技術者の意見聴取						
	意見聴取	回	0	0	0	
	意見聴取資料の作成	回	0	0	0	
有識者会議の設置・運営						
	有識者会議の開催	回	2	2	0	
	有識者会議資料の作成	回	2	2	0	
協議・報告						
	協議・報告	回	4	4	0	事前1回、中間2回、最終1回
報告書作成						
	報告書作成	式	1	1	0	
	公開用成果品の作成	式	1	1	0	
施工実態調査 (モニタリング調査)						
照査						
	照査	式	1	1	0	

変更理由書

1. 業務名 広島空港基本施設盛土耐震性検討業務
2. 履行期間 令和 7年 7月23日 ~ 令和 8年 2月27日
3. 請負金額 (当初) 36,993,000円
(変更1回) 37,059,000円

4. 変更理由

本業務は、能登半島地震による能登空港の被災（切盛土境界部周辺で滑走路に大きな亀裂や段差が発生）を踏まえ、滑走路等を盛土で造成している広島空港において同様の事象が生じる可能性について把握するための耐震照査及び検討を行うものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要性が生じた。

1) 既設盛土耐震照査の内容追加

令和7年10月30日の有識者会議での意見を踏まえ、耐震照査の実施内容を追加変更する。

内容追加に伴い、解析条件の設定及び解析のケース数を追加するとともに工期を令和8年2月27日から令和8年4月28日まで延伸する。

2) 過年度被災事例に関する検証の追加

同上の有識者会議での意見を踏まえ、検証用地震動の作成及び各解析の妥当性確認を追加する。

3) 有識者会議開催場所の変更

有識者からの意見を踏まえ、次回開催の有識者会議を対面方式(web併用)に変更する。この変更による費用(旅費、会場借料)については妥当性を確認し精算変更する。